



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 大成ラミック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4994 URL <https://www.lamick.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 長谷部 正  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営戦略本部長(氏名) 北條 洋史 TEL 0480-88-1158  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	22,815	6.8	1,813	44.6	1,854	48.2	1,231	53.2
2024年3月期第3四半期	21,369	△4.4	1,254	△42.7	1,251	△47.0	803	△54.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,273百万円(41.4%) 2024年3月期第3四半期 900百万円(△50.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	195.14	—
2024年3月期第3四半期	125.89	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	33,500	24,788	74.0	3,928.86
2024年3月期	32,742	23,954	73.2	3,798.05

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 24,788百万円 2024年3月期 23,954百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
2025年3月期	—	33.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	47.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,520	5.3	1,980	22.1	2,000	21.1	1,360	25.5	215.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社 (社名) 大成ラミックフィルム製造分割準備株式会社、除外 1社 (社名)  
大成ラミック販売及び機械製造分割準備株式会社

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,047,500株	2024年3月期	7,047,500株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	738,171株	2024年3月期	740,361株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	6,308,818株	2024年3月期3Q	6,383,105株

(注) 当社は、役員向け株式交付信託及び株式給付信託型ESOPを導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド消費の拡大や企業収益や雇用・所得環境に改善の動きが見られましたが、インフレにより実質賃金の伸びが抑えられるなど力強さを欠き、景気は緩やかな回復に留まりました。一方で、地政学リスクの高まりを背景としたエネルギー・原材料価格の高止まり、急激な為替変動や消費者物価の上昇など、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

当軟包装資材業界におきましても、エネルギーコスト・原材料価格等の高止まりが継続し、厳しい経営環境が続いており、先行きは不透明な状態です。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は22,815百万円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益は1,813百万円（同44.6%増）、経常利益は1,854百万円（同48.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,231百万円（同53.2%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間は、国内市場では上記のとおり、エネルギーコスト・原材料価格等が高止まりしている一方で、これまで実施した価格改定の影響や、受注が堅調に推移したことにより、増収・増益となりました。海外市場では受注が堅調に推移したことに加え、円安による為替影響もあり、増収・増益となりました。

部門別概況は以下のとおりであります。

#### [包装フィルム部門]

国内市場では前年業績に影響を及ぼした在庫の調整局面は一巡し、堅調な受注により売上高は前年同四半期を上回りました。海外市場では、主に米州地域の増収に円安による為替影響が加わり、売上高は前年同四半期を上回りました。

これらの結果、売上高は20,096百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

#### [包装機械部門]

国内市場ではアフターサービスは好調に推移した一方で、包装機械販売台数は前年の大口案件の影響により前年同期を下回り、売上高は前年同四半期を下回りました。海外市場では、米州地域における底堅い設備投資意欲の影響や、上記包装フィルム部門同様に円安による為替影響も加わり、売上高は前年同四半期を上回りました。

その結果、売上高は2,718百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ757百万円増加し、33,500百万円となりました。

このうち流動資産合計は、前連結会計年度末と比べ163百万円増加し、17,381百万円となりました。これは主に、現金及び預金が289百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が527百万円増加したことによるものです。

固定資産合計は、前連結会計年度末と比べ593百万円増加し、16,118百万円となりました。これは主に、建物及び構築物（純額）が165百万円減少した一方で、有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定が712百万円、機械装置及び運搬具（純額）が122百万円増加したことによるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末と比べ76百万円減少し、8,711百万円となりました。

このうち流動負債合計は、前連結会計年度末と比べ47百万円減少し、8,248百万円となりました。これは主に、買掛金が277百万円増加した一方で、賞与引当金が230百万円、未払法人税等が129百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は、前連結会計年度末と比べ28百万円減少し、463百万円となりました。これは主に、固定負債その他に含まれるリース債務（長期）が44百万円減少したことによるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ833百万円増加し、24,788百万円となりました。これは主に、利益剰余金が784百万円、為替換算調整勘定が93百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2024年11月11日付「2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」記載の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,158,068	4,868,554
受取手形及び売掛金	7,066,645	7,594,155
商品及び製品	2,640,126	2,565,759
仕掛品	1,398,668	1,588,174
原材料及び貯蔵品	486,853	483,962
その他	467,899	281,074
流動資産合計	17,218,260	17,381,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,975,475	5,809,643
機械装置及び運搬具(純額)	2,187,515	2,310,039
土地	4,112,026	4,120,150
その他(純額)	678,062	1,327,031
有形固定資産合計	12,953,079	13,566,864
無形固定資産	449,519	536,309
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	620,752	619,703
その他	1,508,142	1,402,521
貸倒引当金	△6,950	△6,950
投資その他の資産合計	2,121,945	2,015,274
固定資産合計	15,524,544	16,118,448
資産合計	32,742,804	33,500,129

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,865,332	5,143,145
1年内返済予定の長期借入金	29,149	—
未払法人税等	251,866	122,215
賞与引当金	474,691	244,675
役員賞与引当金	35,800	26,850
株主優待引当金	71,621	54,747
その他の引当金	7,078	9,255
その他	2,560,149	2,647,222
流動負債合計	8,295,689	8,248,112
固定負債		
従業員株式給付引当金	54,975	60,300
役員株式給付引当金	81,079	91,639
退職給付に係る負債	69,392	77,396
その他	286,802	234,174
固定負債合計	492,250	463,511
負債合計	8,787,939	8,711,623
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,426,246	3,426,246
資本剰余金	3,413,503	3,413,503
利益剰余金	18,169,439	18,954,112
自己株式	△2,080,922	△2,074,428
株主資本合計	22,928,266	23,719,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,478	148,890
為替換算調整勘定	483,874	577,532
退職給付に係る調整累計額	370,245	342,650
その他の包括利益累計額合計	1,026,598	1,069,073
純資産合計	23,954,865	24,788,506
負債純資産合計	32,742,804	33,500,129

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	21,369,418	22,815,750
売上原価	16,109,140	16,773,869
売上総利益	5,260,277	6,041,880
販売費及び一般管理費	4,006,176	4,227,911
営業利益	1,254,101	1,813,968
営業外収益		
受取利息	14,810	25,973
受取配当金	11,991	14,891
物品売却益	12,160	13,234
受取補償金	4,885	5,056
雑収入	8,551	7,896
営業外収益合計	52,399	67,052
営業外費用		
支払利息	1,376	866
支払手数料	3,000	—
支払補償費	2,535	386
為替差損	46,732	24,819
雑損失	1,219	129
営業外費用合計	54,864	26,201
経常利益	1,251,635	1,854,819
特別利益		
固定資産売却益	6,681	22,660
投資有価証券売却益	—	10,166
特別利益合計	6,681	32,827
特別損失		
固定資産除却損	12,702	80,656
減損損失	104,336	50,145
特別損失合計	117,039	130,801
税金等調整前四半期純利益	1,141,277	1,756,845
法人税、住民税及び事業税	398,504	433,954
法人税等調整額	△60,818	91,778
法人税等合計	337,685	525,732
四半期純利益	803,592	1,231,112
親会社株主に帰属する四半期純利益	803,592	1,231,112



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	803,592	1,231,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,135	△23,588
繰延ヘッジ損益	77	—
為替換算調整勘定	98,866	93,657
退職給付に係る調整額	△13,777	△27,594
その他の包括利益合計	97,303	42,474
四半期包括利益	900,895	1,273,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	900,895	1,273,586
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

当社は、2023年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式166,300株の取得を行いました。この自己株式の取得等の結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が498,645千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,080,922千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当第3四半期連結累計期間において、持株会社体制への移行準備の一環として、2024年5月1日付で大成ラミックフィルム製造分割準備株式会社、大成ラミック販売及び機械製造分割準備株式会社を新規設立したことに伴い、新たに子会社2社を連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(役員向け株式交付信託及び株式給付信託型ESOPについて)

当社は、中長期的な業績向上と企業価値の増大への貢献意欲を高めることを目的として、取締役(社外取締役を除く。)及び当社と委任契約を締結する執行役員(以下、総称して「取締役等」という。)を対象に役員向け株式交付信託を、また、一定以上の職位の従業員を対象に株式給付信託型ESOPを導入しております。

## ① 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託を設定し、信託を通じて当社株式の取得を行い、対象者に給付する仕組みであります。

役員向け株式交付信託については、取締役等に対し、取締役株式交付規程及び執行役員株式交付規程に従って、その役位及び経営指標に関する数値目標の達成度に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式を交付する仕組みであります。

株式給付信託型ESOPについては、一定以上の職位の従業員に対し、従業員株式給付規程に従って、その職位に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式を給付する仕組みであります。

## ② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。

自己株式の帳簿価額及び株式数

前連結会計年度	209,202千円、70,563株
当第3四半期連結会計期間	202,708千円、68,373株

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、包装フィルム及び液体充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	745,086千円	970,526千円